

演説記念総会

取材報告―国境を越えた平和交流②

平頂山事件とイワノフカ事件の共通性

ジャーナリスト 広岩近広氏



日本は韓国併合しているんですけど、その時の日線、そしてその国家を守る利益線というのがあって、本軍隊をつくった人は山本有朋という長州の人なんです。本を見ていたら、吉田松陰の話が出てきて、吉田松陰は「征亜」ということを当時言っていて、「取易き朝鮮、満州、支那を

も海外に出ている。これは、豊臣秀吉の「海外に出ていく」、「アジアを侵略する」ということが、為政者の間に流れていたのかと思いましたが、殺害された事件です。ところがその翌日撫順守備隊の炭鉱に抗日ゲリラが襲撃して日本人の職員6、7人が殺害された事件です。と

取ってしまえ」というような論調で言っていたわけですね。松陰に師事したのが、伊藤博文や山県有朋、明治7年です。明治6年にも維新を作った人たちです。そういうことがあって首相になつたときに山県有朋が日本の国家のまわりは主権をきめるはるか前に、日本は朝鮮半島だと言っているのです。だから、こう外に向かつて攻めていく軍用い、この似たような話の深さにびっくりしているんです。それはどういうことかと言いますと、ちょうど

ある日、サマースクール全体のイベントで、皆で振るようにとトルコと自分の国の国旗を一つずつ配布された。私は日本とトルコの国旗を手にした。大勢の参加者がいる中、私は先程見かけた彼を見つけた。その人は、やつぱり日本人のような顔立ちをし

最初にキルギスを知るきっかけ

最初にキルギスという国を知ったのは、数年前に観たテレビ番組

安井 梓

「日本人とそっくりの顔立ちをしている」という大きな文字のテロップと、テレビの画面に映し出された私たちの非常に似た顔立ちをした人たちが、世界にはこんな人たちがいるのか、なんてぼーっと見ながら思っていた。その時はそう熱烈に興味を持ったわけではな



【写真】キルギス人との出会い

「トルコで最初に見かけたのは、サマースクールの一環としてイスタンブールから2時間ほどで着く島に向かう船の中だった。若く、端正な顔立ちをした男の子だった。じつとひとり片はしなかつた。

愛知県民主会館建設基金
募応募者(敬称略)

(6月1日〜6月30日)

中村幸枝 日比野藤雄

岩月康範 日ユ協会

匿名(常任理事)

佐藤史人 田口龍司

合計576,500円